

□ 町屋・尾久地域での空き家を活用した下町型エリア再生プロジェクト ～つなぐ場とたまり場を産・学・官・民で創出～

木造建物が密集している町屋・尾久地域において、防災性の向上や新たな都市の再生に資する空き家の活用を具体化するとともに、産学官民が連携した多様な主体によるプラットフォームを立ち上げ、福祉・産業振興・防災分野への相乗効果が生まれるコミュニティビジネスを創出し、持続可能な取り組みを目指す。

■ 概 要

区市町村名	荒川区
まちづくりプロデューサー	株式会社スピーク
行政の関わり	プラットフォーム会議の運営や空き家の活用に向けた機運の醸成等を図っている。
連携先	プラットフォーム（空き家利活用に係る地域ネットワークとなる会議体）
対象エリア	町屋・尾久地区

■ 本年度の取組内容

- ・空き家利活用をテーマとして設立した会（プラットフォーム）を通じてエリアビジョンの実現に向けた検討や意見交換を行った。
- ・地域に開かれたプラットフォーム会議を行い、地域の人々が本活動を知り、参加できる場を設けた。
- ・空き家所有者や高齢者サポート事業者への事業周知を行った。
- ・エリアで活動したいと考える事業者向けのプロモーションとイベントを開催した。
- ・ケーブルテレビを活用し、空き家活用事例の紹介や本事業の周知を行った。

■ 本年度の成果

- ・プラットフォーム会議において、エリアビジョンの実現や今後の活動のあり方を検討する中で、地域の人々が本活動を知り、参加できる「地域に開かれたプラットフォーム会議」を試行することができた。
- ・令和4年度にオープンした多世代交流施設（まどみ荘）では、高齢者向けスマートフォン教室や子供向け学習支援などが行われ、プラットフォームメンバーが行うプロジェクトにおいて、地域に親しまれる活動を行っている。

【地域に開かれたプラットフォーム会議】



屋外ではフリーチャイのサービス
屋内ではエリアビジョンの紹介、
地域交流、地域活動の紹介 など

【事業者向けイベント開催】



荒川区の魅力と可能性について



【まどみ荘での活動】